

開館スケジュール

8月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

10月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

9:00-21:10 9:00-20:00 9:00-16:45 閉館

7/24(月)~9/12(火) 夏休み特別貸出

8/1(火)~9/20(水) 夏季休暇期間

11/2(木)~5(日) 葵祭準備日・葵祭: 閉館

9/27(水) 夏休み特別貸出返却日

10/9(月) 祝日授業日

11/6(月) 葵祭片付け日: 短縮閉館

9月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

11月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

TKU LIBRARY NEWS

Vol. 2

図書館だより

CONTENTS

- 表紙 館内展示紹介
- 1-2 〈寄稿〉芳賀 啓 客員教授「読書へのアニメーションと基礎読書」
- 3 授業連携 実施風景
- 4-5 図書館イベント 実施風景
- 6 図書館統計
- 7 開館スケジュール・窓口時間

サービス内容・窓口時間

開館時間		月~金 (授業期間)	土曜・祝日授業日・ 授業休止期間
		9:00~21:10	9:00~20:00
貸出・返却 レファレンス受付	1・2・3階 カウンター	9:00~21:00	9:00~19:50
予約制閲覧室の 申込受付	2階カウンター	9:00~20:00	9:00~19:00
ノートPCの 貸出・返却	2階カウンター		
【個別相談】 レポートの書き方 文献探索の方法 データベースの 使い方など	学習サポート デスク (3階カウンター)	授業期間の月~金 (通常)	12:00~15:00 16:00~19:00
		大学院生の学習サポーターが、学習相談にお応えします。お気軽にお越しください！ ※土曜日はお休みです ※曜日によって窓口時間が異なります 詳細はサポートデスクでお確かめください	

TKU LIBRARY NEWS ~図書館だより~ Vol.2

2017年7月発行

発行元/東京経済大学図書館



【館内展示(1階ブックウォールほか・2017年7月現在)】

- B ビジネス書大賞受賞作品 書架1 書評コーナー
- C 「ビジネス創造講義」関連図書 書架1 月間ベストセラー
- C グローバル研修プログラム関連図書 書架1 ECO図書特集
- D 「ヨーロッパを知る」 BS 「150gの知識」
- E 就活生に薦める本 BS ビブリオバトル本
- N 人権委員会展示 カウンター前 「美本」展示

※アルファベットは1階ブックウォールの場所等を表しています

読書へのアニマシオンと基礎読書

芳賀 啓 客員教授 (コミュニケーション学部)

「アニマシオン」という言葉は、アニマルやアニメーションと語根が同じで、元来は「呼吸する」ということです。日本語の「生き生き」や「生きる」という言葉が「息」から来ているのと同じですね。ユニークな読書教育メソッドとして知られる《読書へのアニマシオン》は、スペインのモンセラット・サルトさん（1920～2009）らが創始したひとつの読書教育のメソッドです。1997年に日本ではじめてこの方法を紹介した本は私が編集責任者で、記者たちといっしょにマドリッドで何日間か研修を受けたのは20年も前のことです。

2015年春から客員教授として本学教壇に立つにあたって、私は〈歩く・読む・書く〉を授業の枠組みとすることにしました。平たく言えば、お散歩と読書とレポート書きとなりますが、なかでも履修生にどんな本を読んでもらうかについてはいぶん悩み、試行錯誤したものです。しかしながら結局は自分自身の来し方を振り返って、「よき記憶の基底」となっているものを紹介し、「体験」してもらうほかないと思いました。

今日の世界が、人間の歴史のなかでも巨大な変動のただ中にあることはなんびとも否定し得ないでしょう。長年出版の編集という仕事に携わり、とりわけ地図メディアの世界に親しい身としては、そのことを痛切に感じます。読み書きの世界においては、いまや‘何でもあり’の様相を呈していると言って過言ではありません。であるからこそ逆に、「読み」には一定の枠組み、すなわち読むべき基本的なものの所在を示すことと、一定の‘読みの作法’があることに「気付いて」もらうこと、が道筋であると思えたのです。

いまだ訂正・更新中とは言え、私の「基礎読書100」というリストはこのような経緯でできあがりしました。児童文学の古典『モモ』（エンデ）から、『人類が消えた世界』（ワイズマン）までの100点ですが、そのなかには『カラマーゾフの兄弟』（ドストエフスキー）や『指輪物語』（トールキン）のような

長編、『蝦蟇の油』（黒澤明）、『白旗の少女』（比嘉富子）のようなノンフィクションも含まれます。履修生には毎週、そこから1点を読んでレポートを提出してもらうこと、また最低1回は読んだ経験を皆の前で「発表」してもらうことにしています。

その100のリストにもっとも多く登場するシリーズは《岩波少年文庫》でした。大学生に少年文庫でもないだろう、と思わないでください。読書の基礎エッセンスのかたまりのようなシリーズです。東京経済大学図書館1階奥の「23」の棚の前に立てば、大学図書館には珍しくカラフルな当シリーズの背がズラリと並んでいるのが目に入るでしょう。そこから1冊でも2冊でも、気になったものを手に取って、あるいは借出して読んでみてください。在学中にこのシリーズ全冊読破、というチャレンジもあり。そんなに難しいことではないでしょう。基礎となる良質なものにできるだけ多く接すること。その多読は、「大学生でもおとなでも」大切な部分を養い、かたちづくり、なにかの際（きわ）に自分を支えるものとなってくれるはずです。

さて、読書のワークショップとしての「アニマシオン」ですが、各地でその方法論を実践してきた方々をゲスト講師として招き、本学図書館のグループ学習室を使って、何回かの授業を試みました。最近チャレンジしたのは「前か後か」というアクティビティ。十数か国語に訳されているYA本の名作『夏の庭』（湯本香樹実）を人数分用意し、ある程度の速読に挑戦してもらいました。読了後、各人本文の一部を記したカードを抽（ひ）き、作品の流れに従って順番に一列に並んでもらいます。この身体活動を通じて、参加者は「筋」を捉えることの重要性を再認識させられます。読書においては、まず作品世界をしっかりと認識、把握することが大切であることに気づくのです。

M・M・サルト著；宇野和美訳『読書へのアニマシオン』
柏書房、2001（/019.2/Sa 69d/）



「アニメーション」 メソッド実践授業 2016-17

2016.11.9



2017.7.5

M・M・サルト著; 佐藤美智代, 青柳啓子訳
『読書で遊ぼう アニマシオン』 柏書房, 1997 (019.2/Sa 69d/)



授業連携 実施風景

PBL (課題解決型) 授業 2016-17

授業連携展示

クリティカルシンキング、リサーチリテラシー
大学での学びの基礎となる論理的思考力を身につける
加藤みどり先生(2016新編「フレッシューズセミナー」)
■リサーチリテラシーを身につけるには
■批判的思考力を身につけるには
■東経大生の図書館利用を促進するには

主張 グループ学習室の一室を利用した 「映画上映会」

■図書室に原作本のある映画を
上映しに来るの紹介をする
■参加者の興味を喚起すること
■上映時間、上映場所、上映料、上映料
■上映時間、上映場所、上映料、上映料
■上映時間、上映場所、上映料、上映料

2016PBL授業 提案企画

「映画を読もう」
原作本&DVD展示

2016 PBL提案企画

展示
「映画を読もう」

■上映時間、上映場所、上映料、上映料
■上映時間、上映場所、上映料、上映料
■上映時間、上映場所、上映料、上映料



2017PBL授業 プレゼン実施
2017.6.26

図書館イベント 実施風景

バトラー (発表者) が自分の選んだ
一冊の魅力を発表する
知的書評合戦<ビブリオバトル>
2016年度第2回は、本学選りすぐりの
バトラーと宮城教育大学との大学
対抗オンラインバトルとなりました



2017.1.11
オンラインビブリオバトル

ブックトーク「動物のふしぎな
くらし・すがた・行動」
2016.12.2



知的書評合戦 ～ビブリオバトル～ 2016-17



《チャンプ本》

左: 2017-1 (2017.7.5)
『つるかめ助産院』
左下: 2016-2 (2017.1.11)
『夢を売る男』
右下: 2016-1 (2016.7.6)
『君の脾臓をたべたい』



講師: 中田兼介先生
(京都女子大学)

ご著書の『びっくり! おどろき!
動物まるごと大図鑑』1~3巻で、
動物の生態のアレコレを熱く語っ
ていただきました

堺憲一学長 読書会 2017.5.15



碧野主『書店ガール5：ラノベとブンガク』
PHP研究所, 2016 (/課外/910/A)

「お仕事小説」を読むことの意義をはじめ、人前で自分の考えを発表する際のコツや心構えなど、お題本からさらに踏み込んだ内容まで解説をいただきました

新井 一央先生 連続読書会 <全5回> 2017.5.30-7.18

一冊の本を仲間と読み進めながら、様々な意見や解釈、時には経験と出会う楽しさを分かち合います



岩宮恵子
『好きなものにはワケがある：宮崎アニメと思春期のこころ』
筑摩書房, 2013 (/081/55/v.207)

キャリアを考える際、手掛かりは「ふり返し」です。過去を振り返り、過去の経験の意味づけを再構築してこそ、未来のあるべき姿を展望できると考えます(新井先生 読書会案内文より)

各イベントの詳細、今後の実施予定については
図書館HPをご覧ください

<http://www.tku.ac.jp/library/>

図書館統計

DATE

TAC

入館者数 (人)

年度	2012	2013	2014	2015	2016
総計	198,943	183,232	266,128	289,598	278,014
開館日数	265	232	273	274	267
1日平均入館者数	750.7	789.8	974.8	1056.9	1041.3

貸出冊数 (冊)

年度	2012	2013	2014	2015	2016
学部学生	21,430	21,700	27,049	28,384	24,343
教員	3,404	2,922	3,649	3,664	3,215
職員	1,576	1,885	2,645	2,342	2,347
大学院生	1,975	1,883	1,708	1,524	1,371
TAC	735	736	916	1,073	1,156
学外者他	2,437	2,135	2,729	2,854	2,496
計	31,557	31,261	38,696	39,841	34,928

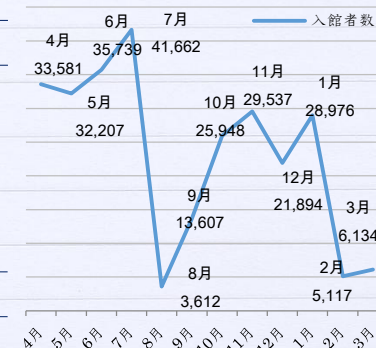
受入冊数 (冊)

年度	2012	2013	2014	2015	2016
和書	9,017	8,293	8,383	7,525	7,564
洋書	3,728	3,519	2,606	2,962	2,659
総数	12,745	11,812	10,989	10,487	10,223

蔵書数 (冊)

総数	750,611	757,786	768,418	778,797	788,694
2012	240,179	510,432			
2013	242,933	514,853			
2014	245,385	523,033			
2015	248,264	530,533			
2016	250,909	537,785			

2016年度 月別入館者数 (人)



2016年度利用者別 貸出冊数の割合

